

(特非) 古賀志山を守ろう会活動の記録

| | | | | |
|------|--------------------|-------|-------|-------|
| 活動日 | 令和元年 11 月 28 日 (木) | 活動場所 | 中尾根 | |
| 活動内容 | 荷上げ、階段整備 | | | |
| 参加者 | 奈良 忠男 | 佐野 久雄 | 平野 昭夫 | 村田 鉄三 |
| | 岩田 雄一 | 下田 克明 | 箕輪 幹夫 | 戸崎 博之 |
| | 池田 正夫 | 大出 忠 | | |



中尾根の北面、カタクリ群生地は、滑り易く上り下りに難儀する急登である。前回に引き続き懸案の階段整備を行った。滑り易い斜面は距離的に長く、あと2回の作業が必要である。



一本の階段に杭を三本用いるため材料は大量必要とする。材料を荷揚げする人、杭を打つ人、切り込みを入れる人、全て分業で作業は捗っていく。

3月下旬、この北斜面は、カタクリが春の化粧を施す。登り易くなった斜面は多くの登山者で賑わいを見せる。

